『奄美の文化に親しむ集会』風景

令和６年２月１６日

【フトゥバの日　島口かるた大会】

鹿児島県大島地区文化協会連絡協議会が，平成 19 年に「フトゥバの日」を制定しました。この日を中心として，衰退しつつある奄美方言の保存・伝承のための広報啓発活動が行われるようになりました。記念日の名称は各島ごとの方言でも定められており，奄美大島では「シマユムタの日」，与論島では「ユンヌフトゥバの日」などとなっているそうです。「ユンヌフトゥバ」とは，「与論（ユンヌ）の言葉（フトゥバ）」という意味で，「フ（2）トゥ（10）バ（8）」と読む語呂合わせから、記念日の日付が 2 月 18 日となりました。

東城小学校では，５・６年生が三味線で「東城チンダラ節」を披露した後，島口かるた大会や３・４年生は自分の集落について発表を行いました。島口かるた大会は今年で 12 年目になります。今後も年間を通して島口での放送や島口カレンダーの活用を継続していきます。